「保健医療科学」
第70巻　第５号　予告

**特集：難病患者と家族の尊厳を保持した共生社会の探求（仮題）**

難病患者と家族の地域生活を支える医療―目線の先にある風景に即して―（仮題）…… 小森哲夫
国の難病対策・小児慢性特定疾病対策（仮題）…… 倉澤秀之
難病と共に普通の生活を送るための治療と仕事の両立―餅は餅屋の支援―（仮題）…… 春名由一郎
災害に備えた在宅難病患者と家族への保健活動（仮題）…… 奥田博子
難病患者のための住環境整備の意義・手法と支援のあり方（仮題）…… 阪東美智子
難病患者と家族を支える難病相談支援センターの役割と今後の展望
―相談支援からピアサポートまで―（仮題）…… 湯川慶子，他
個別支援を基盤とした難病対策地域協議会と協働した共生社会の構築（仮題）…… 北森紗也香
難病患者と家族を支える地域ケアシステム構築演習方法（仮題）…… 丸谷美紀，他

# 編　集　後　記

新型コロナウイルス感染症がもたらしたものとして，人々の孤立の問題があげられます．地域で困ったことがあった時，頼れる人は私たちのまわりにどれだけいるだろうか．児童虐待防止法の施行から21年が経過し，地域ではさまざまな対策が行われていますが，幼い子どもの命が奪われる事件が後を絶ちません．このような背景には，子育て家庭の孤立の問題や，コロナ禍において虐待リスクの高い家庭に対する周囲の見守りをしにくくなったことがあげられます．孤立する家庭を支えるためには，地域での見守りの目を増やし，課題が深刻化する前からの地域のネットワーク構築が不可欠となります．

本号の特集テーマは，「子どもへの虐待のない社会の実現に向けて―児童虐待予防に向けた課題と戦略」です．11月の「児童虐待防止推進月間」に読者のみなさまにお届けできるよう準備してまいりました．関連分野の専門家から，児童虐待防止にかかわる法律の変遷，児童相談所の役割強化，人材育成，社会的養育システム構築や，地域の児童虐待予防のしくみに対する課題と展望を概説いただきました．子どもの命と権利，そして未来を社会全体で守っていくためには，多職種多機関による連携の強化と地域での顔の見える関係づくりが何よりも重要となります．

本特集号で取り上げた多角的な視点と知見から，地域において児童虐待防止にかかわるすべての関係者のみなさまの活動にお役立ていただければ幸いです．

（生涯健康研究部　佐藤美樹）